

とんがりおむすび器なんでもGOO!

発明者：上江洲 剛さん



▲子どもたちとおにぎり作りを楽しむ上江洲さん。ご飯の量はお好みで調節できるので、便利！右端の子が手にしているのが、今回追加した「デコボート」

▲デコボートで凹みを付ければ、具材が盛り付けやすい。ミニタコライスもこんなにオシャレ！県内ではアンカー商事（宜野湾市新城2-23-8）で販売。amazonでも販売中。

<http://tongariomusubi.jp/>問い合わせ／ユーズ 098(896)2004

大きめの具材もOK！

和食が無形文化遺産に登録されたのは記憶に新しいが、私たちの一番身近にある和食といえば「おにぎり」ではないだろうか。そのおにぎりの具や盛り付けなど、バリエーション豊かに楽しめる面白い発明品が「とんがりおむすび器なんでもGOO！」だ。

上部に開いた穴と二等辺三角形の形がミソ。中身が見えるだけでなく、大きな食材も入れることができ、具のバリエーションが楽しめる。発明したのは、宜野湾市で名刺工房を営む上江洲剛さん（48）。

パーティー料理にも変身

上江洲さんはもともと料理が好きでよく作っていた。子どもたちのお弁当も作っており、「楽しんで食べてほしい」と、おにぎりのバリエーションを増やしていた。しかし、ちょっと大きめの具材が入

らなかつたり、具材がおにぎりの中央に入らないということがあつた。

そこで、いつも使っていたおにぎり型の頭に穴を開けたところ、ちよつぴり具材が飛び出すユニークなおにぎりができる。さらにおにぎりを二等辺三角形にしてみたところ、切り方次第でさまざまな具材がピツタリと収まり、具材にバリエーションが出せることに気づいた。これをぜひ、世の中に広めたい！ と開発したのが「とんがりおむすび器なんでもGOO！」。2011年から発売を開始した。

シンプルな商品ではあるが、発売以降おにぎりのアイデアをブログやレシピサイトで紹介したところ、主婦を中心に人気となつた。大手レシピサイトの同商品の紹介ページは、多い日に5000PV／日もあるのだとか。

商品の評判は良かったが、ユーニューアル。新たに「デコボート」

執筆者
宮川 準

みやかわ・じゅん／一般社団法人 沖縄県発明協会プログラムオフィサー

「おにぎりは日本が誇る食文化。お弁当からパーティー料理まで、まだまだ可能性を秘めていると思います。オリジナルレシピをブログで発信していますので、ぜひ見てください。食卓を、楽しくするアイデアの一つになれば幸いです」。これからも、さまざまなアイデアを形にしていく。（第4週に掲載）

という、おにぎり型に凹みをつけたアイテムを付けた。おにぎり型に詰めたご飯を、型より一回り小さいデコボートで押さえて凹みを付ける。その凹みの上に具材を乗せると、肉そぼろなどこぼれやすいものもきれいにおにぎりにすることができる。また、デコボートで型をつけたごはんの上に彩り豊かな具材を盛り付ければ、パーティー料理に変身！